

博物館 topics

那覇市歴史博物館企画展 県道開通80周年記念 国際通り物語Ⅱ

国際通り一帯は、かつては道もなく、松尾の丘陵に造られた墓が点在し、ガブ川や安里川の周辺に湿地帯が広がり、わずかに壺屋や牧志現三越裏側に集落がある那覇の郊外でした。琉球王国時代から昭和戦前期にかけて、商業都市であった那覇と、首里城を中心に王都として栄えた首里を結ぶ道は、1451年に造られた「長虹堤」と呼ばれた道を通り、崇元寺から安里を抜け首里に行くのが一般的でした。

このようなか、1920年(大正9年)沖縄県庁が西町から現在地へ新築移転し、1925年(大正14年)には那覇警察署が東町から県庁前現県庁前広場に新築移転したのを機に、那覇(県庁)と首里を結ぶ道が建設されました。1932年(昭和7年)県庁前から工事が始まり、80年前の

1934年(昭和9年)に開通し、当時は『新県道』と呼ばれたこの道が、国際通りの前身。これ以降、路線バスも運行し、那覇から首里への近道として利用されるようになりました。

今回の企画展では、「国際通り」の戦前戦後の写真地図を中心に、写真家金城棟永氏から提供いただいた写真をもとにした、国際通りの店舗の変遷も紹介します。



▲むつみ橋交差点(1960年)

訂正 先月号(6月号)に掲載しました歴史博物館企画展「戦時体制下の沖縄」において内容に誤りがありました。お詫びするとともに、下記のとおり訂正させていただきます。(記事下段13行目)【誤】「小国民」⇒【正】「少国民」

開館時間 10 時～19 時 木曜休館 ☎ 869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

現代沖縄陶工展 小泊 良 うつわはもっと直感的に自由になると、息子の顔についたご飯粒が言った～

沖縄県内で活躍する陶芸家を紹介するシリーズ企画展「現代沖縄陶工展」。今回は今帰仁村で作陶する小泊良氏をご紹介します。(7月15日(火)より一部展示入替)

※アーティストトーク：7月12日(土)14時～

■7月8日(火)～7月21日(月) 場 3階 企画展示室 費 無料

ハイサイ壺屋焼 ～ヤチムン大発見！～

ヤチムン(焼物)って何?壺屋焼ってどんなもの?そもそも壺屋ってどんな場所?そんな数々の疑問について学べるのがこの企画展!わかりやすい内容で小中学生の夏休みの自由研究や壺屋焼の入門編としてもぴったりです。ぜひご覧ください。

■7月23日(水)～8月24日(日) 場 3階 企画展示室 費 無料

学芸員と展示を見よう ～常設展ギャラリートーク～

■7月20日(日)午前10時から1時間程度

費 常設展の観覧料が必要です(市内の小・中・高校生は無料)

申 不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。



開館時間 10 時～18 時 (入館は 17 時半まで)

月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館

▲小泊良氏展示

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体験

協働さん

いらっしやい!



市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第40回 新垣 幸得さん(那覇クリーンサービス 取締役会長)

市がごみの5種類分別を全地域に展開したのは19年前の平成7年。広く理解されるまで多くの苦労がありました。当時の立役者である「クリーン指導員」には、ごみの相談や指導を行うボランティアとして約300名の市民が任命されました。その指導員のみなさんの「相談役」として関わった新垣幸得さん。お仕事である家庭ごみ回収の専門知識を活かすことができればと、約20年間、会社ぐるみで市との環境行政に携わっています。当時は、分別されないごみは回収しないことが市民に理解されず、苦情が多かったそうです。

「地道な勉強会と地域の連絡会などを行い、地域に合った指導をすることで市民の理解が徐々に深まっていたのは印象深い経験だった」と、当時を振り返りました。

そして平成21年、新垣さんの会社と市は道路ボランティアの協定を締結。「特別なことをしていません。日々の小

まち歩きが観光資源になる那覇に

さな活動を継続しているだけ」と話す新垣さん。会社がある港町周辺の道路清掃と歩道の草取り、街路樹の周りに花の植栽をするなど、地域の環境美化にも努めています。今ではその活動も認知され、地域の方も清掃をする姿が見られるようになったそうです。それから新垣さんは市の協働大使の活動に共感し、同年、大使の委嘱を受けました。



お問い合わせ

まちづくり協働推進課 ☎ 861・3846



6/2 大型MICE施設の誘致を要請

6月2日(月)、那覇軍用地等地主会が市を訪れ、那覇港湾施設内への大型MICE施設建設誘致の要請を行いました。

大型MICE施設は、県が計画しているもので、国際会議や展示会、企業イベント等のための2万人規模の施設を整備するというものです。

地主会の我那覇祥義会長は「(返還を待たないで)共同使用による大型MICE施設の整備により、返還後の跡地利用においても当該地域のポテンシャルがさらに高まる」として那覇港湾施設内への積極的な誘致の考えを伝え、地主会としての期待を表明しました。



6/2 上下水道局 お客様センター開始

6月2日(月)、お客様へのサービス向上と業務の効率化を図るため、上下水道局お客様センターを開始しました。

窓口業務のほか、水道メーターの検針、上下水道の使用開始・中止の受付、水道料金・下水道使用料に関する業務など包括的に民間会社(太閤建設・第一環境連合体)へ委託することになりました。

業務を委託することで、業務時間を平日午後6時までの延長と土曜日も業務を実施することになります。



6/17 「平成26年度那覇市職員救命実務講習」が行われました

6月17日(火)、市役所本庁舎に勤務する全職員1,120名を対象に約1ヵ月間「救命実務講習」が開始されました。

市では、市内123店舗のコンビニエンスストアにAEDを設置しており、24時間誰でもAEDが利用できる体制が整備されつつあるなか、突然の心配停止など重篤な患者に遭遇した時に市職員として、人命を救う術を身につけることを目的としています。

講習では、市消防局救急課の職員を講師に、蘇生法(胸骨圧迫や人工呼吸)及びAEDの取り扱いを学びました。

なはNEWS Digest

なはのホットな話題は市ホームページで

那覇市 市政ナビ 検索

無料で資格取得のチャンス! この機会を逃さないで

[広告]

求職中の方、介護の資格を取得して仕事を始めましょう。
まずは沖縄人材カレッジにご相談ください。

申込期限
せまる!

無料説明会開催

7/3(木)13:30～ 7/8(火)10:00～

※その他毎週木曜日13:30～ご相談に応じます。

◆講座のお知らせ◆

平日日中コース

日、祝日コース

沖縄人材カレッジは
介護の仕事を通じて、福祉の心と
介護のスキルが身につく人材を育みます。

※助成金活用など、無料で受講できます。

※平日日中コース、日曜、祝日コースなど、あなたの生活スタイルにマッチしたコースをお選びください。

※介護福祉士実務者研修 開始します。

あなたの不安を解決します!!

- 資格について
- 勉強内容(方法)について
- 仕事内容について
- 就職について



沖縄人材カレッジ
Okinawa Jinzai College ☎ 943-4161

〒900-0002 那覇市曙2-10-25 1階

駐車場あり

✉ jinzaicollege@eagle.ocn.jp